事業所名 グループホーム小町

運営推進会議開催報告書

開催日時 平成 30)年6月2	22日(金) 14時 00分~14時 35分
参加 者		議題
利用者	0名	1.行事報告
利用者家族	0名	2.今後の行事報告
地域住民の代表者	3名	3.利用者状況報告書
市職員	1名	4.その他
地域包括支援センター職員	1名	5.次回会議開催予定日
事業所	3名	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

1.5月6月に行った行事報告

- *5月13日(日)母の日
 - ・昼食にチラシ寿司召し上がっていただきました。カーネーションを彩ったメッセージカードをお配りさせていただきました。
- *5月25日(金)防災訓練・・・年2回実施致します。(5月・9月)
 - ・台所から出火を想定しての実施。約3分位で避難できました。
 - 皆さんに水消火器を使い実際に消火訓練をしていただきました。
- *6月4日(月)外食・・・道の駅(敷島)へ行きました。
 - ・たくさんのメニューからご自分でお好きなものを選んでいただきました。いつもより多めの 量でしたが、皆さん全部召し上がってみえました。大変喜んでくださいました。
 - *6月17日(日)父の日
 - 男性お一人です。ご本人様のお好きな牛肉料理を召し上がっていただきました。
- 2.7月8月の今後の行事予定
- *七夕まつり(7月7日)・・・短冊に願い事を書いてもらい笹に飾ります。
- *流しそうめん(7月中に実施予定)
- *外出・・・買い物や喫茶店などにお連れする予定です。(気候のいい時に)
- 3.利用者状況報告 (9名様・・男性 1名 女性 8名)
- *入所、退所の方は見えません。
- *入院された方もなくお元気に過ごしてくださっています。

4.その他

- *熱中症・食中毒予防について
 - ・ 水分補給や室内温度には気を付けていきます。
 - ・食欲減退しないよう食事面も考えて参ります。

- *身体拘束適正化検討委員会
 - ◎当施設では「拘束はしない」というモットーのもとで行っています。
- *テーマ・・・ベッド上での4本柵について
 - ・身体拘束をすることで身体や精神にどのような悪影響を及ぼすのか
 - ☆身体的弊害・・○動けなくなることで関節拘縮、筋力低下、褥瘡の発生、食欲低下、 心肺機能や感染症への抵抗力低下
 - ○転倒防止のはずが結果的に転倒事故を誘発し、抑制具による窒息死を 招く恐れがあります。
 - 〇ベッド柵を乗り越えて転落する恐れが出てきます。
 - ☆精神的弊害・・○不安や怒り、屈辱、諦めなどの精神的苦痛を与える →結果、認知症が進行し、せん妄を頻発させる
- *「身体拘束」は意思決定権を侵害する行為であり、本来の「自立支援」「機能回復」という目標と正反対の結果を招く恐れがあります。
- ・病院では治療を優先しているようです。(期間を決めている)
- ・グループホームは生活の場なので、事故などのリスクはあるが出来るだけ自由にしていただいています。
- *水南保育園園長より・・・七夕まつりの時に笹飾りを持ってきてくださるとのことです。
- *市職員・地域包括より・・・施設の空き状況などのお話しをお聞きしました。
- *地域の方より・・・介護の体験談をお聞きしました。
- 5.次回開催予定日 平成 30 年 8 月 24 日(金) 14:00~ 開催予定